



国際ロータリー 2019-2020 年度 前橋北ロータリークラブ会報



2019年9月2日 第1659回

会長 湯澤晃 幹事 廣木晴久
会場監督 大門副委員長

◇点鐘 会長
◇歌 国歌斉唱 我らの生業

◇出席率 83.33 %
◇前々回出席率 72.72%

◇お客様紹介 米山奨学生 雷 暁 さん
◇親睦委員会 記念品贈呈 山田光揮委員長
結婚祝 4名 石垣昌之会員、岡田賢一会員、
佐藤敬会員、相原佳寛会員
誕生祝 7名 門倉正会員、八木原勇治会員、
湯澤晃会長、菅原次男会員、
林豊会員、真下敦紀会員、
中嶋薫会員



◇ニコニコBOX

佐藤敬会員…結婚祝ありがとうございます。いつも家庭を大事にしようと心がけています。
湯澤晃会長…誕生日祝ありがとうございます。
樋口朋幸会員…結婚祝ありがとうございます。
門倉正会員…誕生日祝ありがとうございます。
相原佳寛会員…結婚祝ありがとうございます。野球では良いバッティングができませんでしたが、ありがとうございました

岡崎政夫会員…群馬県RC野球大会で第1試合は3-0で伊勢崎RCに勝ちました。大澤君と下田君のバッテリーと熊木君の攻守と打撃で勝ちました。第2試合は投手塚田君に代わり頑張りましたが5-1で負けました。皆様ご苦労様でした。
塚田憲利会員…野球大会お疲れ様でした。強豪相手に1点取れたのでよかったです。熊木君がタッチアップでこけたのを見て親近感がわきました。
上村哲郎会員…RC野球大会の2回戦の先発ピッチャーをさせていただきました。結果は0回1/3自責点3でやらかしてしまいましたが、その後、塚田先輩が投手で試合を立て直してくれました。懲りずに練習してまた頑張ります。
星野美働会員…毎年恒例の子供と2人旅行に北海道に行ってきました。もう中2になってしまったので今年はおきらめていましたが、子供の方から行くと言ってくれました。楽しい思い出になりました。また、再来週子供の職場訪問でシステムAlphaに行くみたいです。廣山さんよろしくお願ひします。

◇幹事報告

- ・理事会報告
- ・9/22 地区補助金事業例会
- ・動物愛護フェスティバル
- ・現況報告書配布

◇委員会報告

| | | |
|--------|--------|------------------|
| R財団委員会 | 川口副委員長 | 9/22 地区補助金事業例会の件 |
| 親睦委員会 | 山田委員長 | 野球部 大島会員 |

◇会長の時間「ロータリーソング」

今日、私は音楽が好きという事でロータリーソングのお話を調べてきました。私がロータリークラブに入ったのは、もう11年位前の話なんですが、最初のロータリークラブの例会に参加した時に、最初に点鐘という鐘を鳴らしてロータリーソングを皆さんで歌った訳ですが、とんでもない所に入っちゃったなというのが最初の第一印象で、宗教団体みたいな所に入ってしまったのではないかとちょっと勘違いをした事がありました。もう11年も居ると慣れたものでロータリーソングもだんだん歌詞を見ずに歌えるようになりました。そもそもロータリーソングってどうゆう所からスタートしたのか調べてみました。

ロータリークラブ誕生したのが1905年。ポール・ハリスという弁護士さんがシカゴで始めました。2年目の時にどうも論争があったらしく、ロータリークラブ内で奉仕を前面に出すべきなのか、それとも親睦を前面に出すべきなのかという事で論争が起きメンバー間の仲が一時悪くなった時があったそうです。その時にそのロータリークラブ5人目の会員になったハリー・ルールズさんという方が突然イスの上に立って、当時の流行りの歌を歌い出したそうです。それが1番最初のロータリーソングの起源だそうです。印刷業をなさってた方らしいのでうちのクラブで言えば設楽さんや芝入さんとかですかね(^)。それがきっかけでロータリーソングが始まったそうです。日本では1920年にロータリークラブが東京に初めてでき、その後30年の間に11ロータリークラブできたそうです。当時は英語のロータリーソングを歌ってたようですが、その頃からやっぱり日本語の歌が歌いたいという事で1930年に神戸の地区大会で日本のロータリーソングを作ろうと採択されて1935年、昭和10年に京都の地区大会で応募があった新作のロータリーソングが発表されたという事です。

その時に第1位が「旅は道連れ」という題名だったそうです。第2位が「奉仕の理想」、第3位が「平和を人の世に植え」、第4位が「我らの生業」という事で。皆さんご承知の通り、第2位と第4位の歌がいまだにロータリーソングとして定着したと。ちなみに第1位はなんか盗作疑惑という事で失格になったそうです。

もっと面白い話としては最初の「奉仕の理想」は作詞者が前田和一郎という京都ロータリークラブの会員だったのですが、元々応募の段階では

「奉仕の理想に集いし友よ 世界に捧げよ我らの生業・・・仕の理想」
という歌詞だったそうです。

ところが当時のガバナーが国粹主義者と愛国心にすごい溢れている方で世界に捧げるというそのこの歌詞ではダメだ！という事で御国に捧げんという歌詞に変わったようです。実際元々作った方はやっぱりそれが気に掛ったのか出来ることならいつの日か元々の詩である世界に捧げんに戻して頂きたいというのが遺言だったという風な逸話が残っております。ロータリーソングって結構世界中でたくさんあります。日本の中でもあります。うちのクラブの場合は「奉仕の理想」「我らの生業」「それでこそロータリー」「4つのテスト」を毎週毎週順番に歌っております。あと有名な、皆さんご存知の「手に手を繋いで」。これもロータリーソングです。他には、私は聞いたことがありませんが「日も風も星も」なんていう曲があるらしいです。だいたい戦前戦後にかけて作られた曲が多いようです。ロータリーソングはそうゆう事で皆さんに普段から歌って頂いている事を理解して頂ければと思います。ちなみに歌の関係でいくと、私も知らなかったんですが実は全日本ロータリークラブ親睦合唱祭というのが毎年行われてるらしく、全国から28ロータリークラブが、去年、今年かな550人も参加して歌ってるらしいです。今年は郡山市で5月25日に開かれたらしいんですけども。第24回という事で歴史のある大会らしいんです。まあ野球とかいろいろありますけれども、将来もし歌の好きな方が集まってきたら、こうゆう親睦の合唱団みたいのをうちのクラブ作ってもいいのかな、なんて思いました。